

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

自社で施工する電気、電気通信、空調、給排水衛生、消防設備などの工事完成物に対し安全安心で将来にわたり環境負荷が低く機能的な設備を提供することにより、すべてのステークホルダーの利益や幸福度が上がるように事業推進を行うとともに、公平で透明性が高く客観性を持った経営を目指すことで、地域、世界の「持続可能なインフラ整備」に貢献する。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☑ 環境 ☑ 社会 □ 経済	工事で供給する照明器具および光源のLED化	LEDの使用率(年間) 2023年93%→2026年95%
□ 環境 ☑ 社会 ☑ 経済	技術職員の国家資格(施工管理技士)の取得推進	技術職員1人あたりの資格平均指数 2023年6.3点→2026年6.6点
□ 環境 □ 社会 ☑ 経済	年齢を問わない中途採用の実施	中途採用の実績 2023年4人→2026年4人

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。

・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、それを評価するための指標と、**現状の数値および更新時(3年後)の数値目標を記載してください。(例:採用の人数:2023年○人→2026年○人)**更新時には実績を報告する必要があります。

<パートナーシップ>

安心安全で環境負荷が低く高機能的な設備を提供するため、自社と発注者、顧客、元請け、下請け、資材メーカーとの間に信頼関係を構築するとともに、企業内部では社員各人が自己の成長と社会貢献を目指して働き甲斐のある職場環境を創造する。

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係るこれまでの進捗状況>

三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☑ 環境 ☑ 社会 □ 経済	工事で供給する照明器具および光源のLED化	LEDの使用率(年間) 2020年90%→2023年92%
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	設計段階からナトリウムランプや水銀灯をLEDにすることで、目標を達成できた。	2023年93%
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
□ 環境 ☑ 社会 ☑ 経済	技術職員の国家資格(施工管理技士)の取得推進	技術職員1人あたりの資格平均指数 2020年5.7点→2023年6.0点
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	資格取得支援制度を充実することにより、社員のモチベーションが上がり達成できた。	2023年6.3点
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
□ 環境 □ 社会 ☑ 経済	年齢を問わない中途採用の実施	中途採用の実績 2020年2人→2023年4人
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	インターンシップ受け入れや企業イメージの向上を図ることで達成できた。	2023年4人

・「三側面」、「前期のSDGsに関する重点的な取組み」と「前期の指標」には、前回登録申請した際に記載した「三側面」、「SDGsに関する重点的な取組み」と「指標」をそのまま転記してください。

・「取組みの進捗状況」には、取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。

・「前期の指標に対する実績」には、「前期の指標(数値目標)」に対する実績を数値を用いて記載してください。